



山形市立第八小学校 学校だより

令和8年 7月 22日 発行

うめばち

<http://www.dai8-e.ymgt.ne.jp>

school@dai8-e.ymgt.ed.jp

学びは子どもが創るもの ～環境が引き出した主体性～

1学期の学校には、環境が子どもを育て、子ども自身が楽しい学びを創り出す姿があふれていました。その一部を紹介します。

1年生は生活科で、自分で選んだ遊びをもっと愉しくするために、友だちと相談したり資料を調べたりしながら工夫を重ねていました。授業開始前から活動を始め、45分間夢中で取り組む姿は、「自ら楽しいくらしを創る」力そのものでした。人の話を一生懸命聴く姿勢にも感心しました。



2年生は、体験を通して学びを深めています。図工「とろとろえのぐで」では、指や手で絵の具に触れながら大胆に描き、感触を楽しみつつ生き生きと表現していました。水のかさの学習では、自分の容器の水をマスで慎重に量り、「こんなに入ってる！」と驚く姿が見られ、体験が理解につながっていました。

3年生も、実体験を通した学びによって力を伸ばしています。地域探検では地域の様子を調べてまとめ、社会科見学では工場の工程を見てメモを取り、展望台から市街地を観察し、科学館では実験装置に触れながら学びました。実際に見て、聞いて、触れることで、「わかったつもり」と本当の理解の違いに気づく姿が印象的でした。



4年生は社会科と国語を組み合わせた自由進度学習に取り組み、自分で立てたテーマをもとに計画を立て、学習を進めました。到達点に照らした自分の現在地と、今取り組んでいることがどこに繋がっているのかを意識し、自己調整しながら学ぶ姿に感心しました。周りの人に相談できる安心感や豊富な資料、ICT環境が、主体的な探究を自然に引き出していました。

5年生は、仲間と支え合って学びを創る姿が印象的でした。社会科「あたたかい土地のくらし」では、自分でまとめた資料について友だちとカードを交換し、良い点や改善点を取り入れながら資料を手直ししていました。仲間の意見を学びに生かす姿勢に、主体的に学びを深める力が育っていることを感じました。



6年生は、学びを深く追究する姿が際立っていました。総合的な学習では、山形大学松尾剛次名誉教授をお招きし、「最上義光」について、お話を伺いました。子どもたちが知らなかった義光の実像―領地経営の巧みさ、町づくりへの尽力、民を思う姿勢、文化的な才能―を知り、熱心にメモを取ったり質問したりしながら学びを広げていました。

環境化無為の理念を生かした教室の中で、子どもたちは「自ら楽しいくらしを創る」力をゆっくりと育てています。支えてくださった保護者の皆様、地域の皆様に感謝申し上げます。

思い通りにならない環境が子どもを強くする



6月17・18日、5年生が山形市少年自然の家で宿泊学習を行いました。

自然の家では、スイッチ一つで火がつくわけでも、料理ができるわけでもありません。思い通りにならない場面の連続が、自然に子どもたちの協力を引き出してくれました。

炊飯活動では、かまどの火起こしに挑戦。「目が痛い～」と言いながらも火を絶やさないう一生懸命あおぐ姿から、協力しようとする気持ちが伝わってきました。鍋のふたを開けては「沸騰しないなあ。」「これ炊けてる？」と仲間と確認し合い、便利な道具がないからこそ声と知恵を頼りに進めました。完成したカレーは水が多めでも「スープカレーだ、うまいわー！」と笑顔でおかわりする姿があり、仲間と食べる温かさがあふれていました。

午後のプロジェクトアドベンチャーでは、意見がまとまらず進まない時間もありました。しかし、みんなが協力しなければクリアできないという不自由さが、「どうすれば全員が動きやすいか」を考えるきっかけとなりました。全員が仲間のことを思って動けた瞬間、チームは見事にミッションを達成。子どもたちは“言葉だけではない協力”を体で理解したようでした。



思わぬアクシデントもありましたが、声を掛け合い、助け合い、最後までやり遂げた5年生。自然の家は、協力の大切さや自分の行動が仲間にも与える影響に気づく、かけがえのない学びの場となりました。

そして、6月26日、4年生も山形市少年自然の家で自然体験学習を行いました。朝から強い雨が降る中での出発。傘をさしても濡れてしまう不便さ、足元の悪さ、思い通りにならない天候。それでも子どもたちは不満を口にせず、むしろ「どうなるかな」と楽しみにしている様子でした。

現地では雨脚が弱まり、予定通り炊飯活動を開始。学校で学んだ通りに野菜の皮をむき、火を起こし、便利な道具がない中での初めての野外炊飯に挑戦しました。火がなかなかつかない、思ったより煙が出る、雨で薪が湿っている…そんな不便さを乗り越えながら、友だちと声を掛け合い、協力して作り上げたカレーは格別でした。

活動後、自然の家の方からは「雨の中でも前向きに取り組む姿勢」「後片付けの丁寧さ」を強く褒めていただきました。不便な環境だからこそ、4年生の思いやりや粘り強さが一層輝いた一日となりました。



<お知らせ>

1. 児童支援に関わる外部機関の来校について

児童一人ひとりの学びと成長を支えるため、本校では外部の専門機関（デイサービス、療育機関、医療・発達相談関係者など）と連携し、必要に応じて教室での観察や支援を行っています。

来校者は すべて学校を通して手続きを行い、身分証明カードを着用しているため、安全は確保されています。個人情報保護の観点から、訪問の詳細や対象児童について個別にお知らせすることはできません。ご理解とご協力をお願いいたします。

2. 夏季休業中の閉校日について

夏休み期間中、土・日・祝日、および8/10（月）～8/14（金）は休業日となり、学校に職員はおりません。緊急の際は「八小ポータルサイト」の「緊急連絡」よりご連絡をお願いします。